

わくわく デイサロン 介護予防教室 5月分



日時 水曜日・金曜日
9時50分～11時20分
場所 アザレアホール 3階大会議室

5月スケジュール

- 10日(水) ケアビクス**
講師 林崎 万里子 先生
自己負担金 100円
座ってできる手・足・頭の体操!
- 24日(水) すまいる体操**
講師 宇都宮 準一 先生
自己負担金 100円
身体を効果的に使える方法教えます!
- 26日(金) エンディングノート**
講師 葬儀会社スタッフ
自己負担金 100円
誰もが訪れる最期の時。自分も家族も困らないために、一緒に見直してみませんか?
- 31日(水) 陶芸** ※定員20人
講師 光安 逸子 先生
自己負担金 500円
お皿やお椀、花瓶など世界に一つだけの作品を!

65歳以上の皆さん 介護予防教室に参加してみませんか?

- 申込資格** おおむね65歳以上で町内に住所があり、要介護認定を受けていない人
- 5月分申込期間** 4月17日(月)～28日(金)
- 申込方法** 電話または窓口で申し込み
- 申込先** 須恵町役場 1階福祉課窓口
☎ 932-1493(ダイヤルイン)
☎ 932-1151(内線128)

※内容は変更になる可能性があります。詳しくは福祉課までお問い合わせください。

在宅高齢者への支援サービスを行います

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、次のとおり在宅高齢者支援サービスを行います。
※サービスを利用するには、原則として事前申請が必要です。また、利用を希望するサービスによっては、調査を受ける必要があります。詳細は福祉課へお問い合わせください。

内容	要調査	対象者	利用回数	支給金額・利用料
食の自立支援サービス(配食サービス) 自宅に弁当を配達し、安否確認を行います。	●	65歳以上のひとり暮らしや高齢者のみの世帯で、調理をすることが困難で、介護保険サービス利用者または重度の障がいがある人	週7食を限度	補助額(1食当たり250円)を超えた額は自己負担
緊急通報システム 緊急通報装置を貸与して、緊急時における連絡手段の確保を行います。	●	70歳以上のひとり暮らしや高齢者のみの世帯で心身の障がいや疾病などがあり、定期的に安否確認が必要な人		電話の基本料金・通話料金
介護用品(紙おむつ)給付 常時おむつが必要な在宅の高齢者に、紙おむつなどを給付します。	●	65歳以上の在宅の高齢者で、介護認定で要介護度3以上または重度の障がいがあり、常時おむつが必要な人		非課税世帯: 上限5,000円/月 課税世帯: 上限3,000円/月
高齢者等住宅改修費助成 高齢者に配慮した住宅に改修する場合、改修費用の一部を助成します。	●	要介護者・障がいがある人など、町県民税非課税世帯で、介護保険の居宅住宅改修費の支給額を上回る場合	1世帯当たり1回	30万円を限度に支給
はり・きゅう施術料補助 はり・きゅう施術費の一部を助成します。		65歳以上	月4回を限度	1回当たり施術費の半額で、限度額1,500円
介護手当 寝たきり状態にある高齢者を常時介護している人に対して、介護手当を支給します。	●	居家で寝たきり状態にある要介護4以上の人(65歳以上)を常時介護している同居のご家族		1万円/月
徘徊高齢者探してメール 徘徊のおそれのある高齢者をあらかじめ登録し、行方不明となった場合に検索メールを配信します。		認知症により徘徊のおそれのある高齢者など		

福祉課 ☎ 932-1493(ダイヤルイン) ☎ 932-1151(内線125)



今号は、令和5年4月に創立60周年を迎えた若杉クラブ(以下本会)の記念事業の概要を紹介します。

記念事業の趣旨

60周年の節目にあたり、先人の皆さんへの敬意と本会の愛着を深めると共に、本会の活動を通して、「地域共生社会の実現に向け、さらなる向上を目指す契機」として記念事業を行います。

実施期間など

実施期間は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までとします。この期間は、本会主催事業などに「創立60周年記念」の冠名称を付けたり、ロゴデザインを使用するなどして意識を高めていきます。

事業計画

主な事業は次のとおりです。なお、内容を一部変更する場合がありますのでご了承をお願いします。

60周年記念式典

若杉クラブ60周年記念事業のメインである記念式典は、会員の集いと同

若杉クラブ4月行事予定

- 春期歩こう会**
- 期日** 4月16日(日)
- 目的地** 昭和の森公園
- 目的地集合時間** 11時

- 日の9月16日(土)にアザレアホール須恵大ホールで開催します。
- 60周年を記念して新たに行う事業
- 本会書庫兼倉庫の建設
- 現在分散して保管している書類、事務用品などを効率的に保管するため、プレハブタイプの書庫兼倉庫を建設します。
- 記念誌の発行
- 会員の絵手紙、俳画、俳句、短歌、川柳や60周年の思い出などを中心とした記念誌を発行し、全会員に配布します。
- 体力測定用具の購入整備
- 健康づくりになくはならない体力測定を、単位クラブで普及促進するため、体力測定用具を購入します。

若杉クラブは「のばそう! 健康寿命担おう! 地域づくりを」をスローガンに多くの仲間が活動しています。皆さんの入会をお待ちしています。
若杉クラブ事務所
(須恵町福祉センター内)
☎ 9333-2160

俳句

「梅・啓蟄・年の豆・春寒・卒業・春愁・初蝶」
恙負ふわが晩年の梅一枝 松永 唯道
梅の花己のために咲きほこり 諸永 素子
啓蟄やシンク磨きて動き出す 本多みなえ
梅古木借景の山控へさせ 樋口 京子
鉄幹の虚なほ梅を咲かせけり 八尋 風華
飼ひ馴らす身ぬちの鬼へ年の豆 伊東 佳世

うぶすな句会会員募集

毎月第一水曜日アザレアホール須恵で句会。
初心者大歓迎。(松永 ☎ 9332-3517)

川柳

掃除機を準備してから食らう餅 渡邊 開牛
羽の無い天使にもある反抗期 伊藤 可笑
アゲハ蝶羽化の神秘を披露する カトレヤ
青空に洗濯ばさみ弾け飛ぶ 池田 遊歩
年金に羽が生えたか飛ぶ祝儀 上田 多門
水ぬるむ両手の中に弾むもの 小林 淑子
大枚を叩き昇殿初穂料 木村 文福
一羽なら翔べると思う千羽鶴 安原美智子
児に還る母に天女の羽を見る 山本 むつ
延々とおしゃべり続く長電話 とがみかつつけ

「虫くい川柳」
春()が弾む心を友にする
()の2音をあなたなら、どんな言葉にしますか?
答えは、広報すえ5月号で発表します。
★3月号の答え
風に乗る 綿毛 がめざす新天地
園夢現代 池田 ☎ 9333-2404